



病を抱えた人々が、より良く生きるための  
“Care” とは何か一緒に考えませんか？

Care —医療現場におけるファシリテッド活動・  
アート活動からの問いかけ—

左記日程にてファシリテッド活動の写真・映像やホスピタルアート活動を紹介するイベントを開催しています。近年医療機関や福祉施設でアート活動(ホスピタルアート、アートセラピー、ホスピタリーアート)や、動物を介在させる活動(セラピードッグ、ファシリテッド)が実施されるようになってきました。また、現代社会のストレスからの心の病の増加、高齢化が相まって、心のケア、介護ケア、ケアプランなど“Care(ケア)”という言葉を見聞きする機会が増えています。「健康で生きていく」願いは、科学的な医療の進歩を推し進めて来ました。その中で、近年の動物やアートを介在させる医療機関での活動の広がりや、一体何を意味するのでしょうか。本展覧会では、病を抱えた人々が、より良く生きるための“Care”とは何か、皆さんと一緒に考えたいと思います。

**開催日** 2017年2月24日(金)～  
2017年3月12日(日)  
**月～木・日** 10:00～18:00  
**／金・土** 10:00～20:00  
**入場料** 無料  
**会場** 浜松市鴨江アートセンター  
(静岡県浜松市中区鴨江町1番地)

展示内容

- 闘病中のこどもカメラマンの写真(写真集「MY BEST FRIEND AT THE HOSPITAL」より)
  - ファシリテッド活動の映像
  - 写真家桐島ローランド、澤井秀夫、医療従事者が撮影したファシリテッド活動の写真
  - 浜松地域を主とした病院内のアート活動団体からの展示
- 主催** 浜松市鴨江アートセンター  
(指定管理者：浜松創造都市協議会・東海ビル管理グループ)
- 共催** 公立大学法人静岡文化芸術大学  
(地域連携実践演習)

MY BEST FRIEND AT THE HOSPITAL

「～こどもたちの目にうつったファシリテッド活動～」

病棟という限られた空間、さまざまな制限のある中(車椅子、点滴中のお子さんも含め)10人の”こどもカメラマン”たちが撮影。子どもたちの目から見た病院で毎日活躍するファシリテッド活動たちの素顔と愛くるしい表情満載一冊です。

認定特定非営利活動法人シャイン・オン・キッズ様HP、amazonなどで販売しております。

HP: <http://sokids.org/ja/photo-book/>

展覧会では、こちらの写真集のこどもカメラマンによる写真が使われています！

価格  
**3,000円**  
送料  
**200円**

